

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称：

製品名称：Don't touch floor 主剤

製品番号 (SDS NO)：M21-017

供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称：ニューサンライト株式会社

住所：埼玉県草加市青柳1-5-41

電話番号：048-951-2131

FAX：048-951-2380

### 2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類、GHSラベル要素

GHS分類

健康に対する有害性

生殖細胞変異原性：区分 2

特定標的臓器毒性(反復ばく露)：区分 1(免疫系、腎臓)

環境有害性

水生環境有害性 短期(急性)：区分 3

水生環境有害性 長期(慢性)：区分 3

(注) 記載なきGHS分類区分：該当しない/分類できない

GHSラベル要素



注意喚起語：危険

危険有害性情報

遺伝性疾患のおそれの疑い

長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害

水生生物に有害

長期継続的影響によって水生生物に有害

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：

混合物

成分名	含有量 (%)	CAS No.	化審法番号
アクリル樹脂	20 - 30	-	-
プロピレングリコールモノメチルエーテル	< 1	107-98-2	2-404;7-97
水	50 - 60	7732-18-5	-
珪砂	10 - 20	14808-60-7	1-548

危険有害成分

GHS分類区分該当有害成分

健康有害性シンボル該当成分

珪砂

#### 4. 応急措置

##### 応急措置の記述

##### 一般的な措置

気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。

##### 皮膚(又は髪)に付着した場合

付着物を清浄な乾いた布で素早く拭き取る。

##### 飲み込んだ場合

飲み込んだ場合、直ちに医師の診察を受け、医師にその容器又はラベルを見せる。

#### 5. 火災時の措置

##### 消火剤

##### 適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

#### 6. 漏出時の措置

##### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

適切な保護具を着用する。

こぼれた場所はすべりやすいため注意する。

##### 環境に対する注意事項

漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。

下水、排水中に流してはならない。

##### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、容器に回収する。

掃き集めて、容器に回収する。

#### 7. 取扱い及び保管上の注意

##### 取扱い

##### 技術的対策

(取扱者のばく露防止)

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

##### 安全取扱注意事項

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

指定された個人用保護具を使用すること。

##### 衛生対策

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

##### 保管

##### 安全な保管条件

施錠して保管すること。

#### 8. ばく露防止及び保護措置

##### 管理指標

##### 管理濃度データなし

##### 許容濃度

(珪砂)

日本産衛学会(2006)(吸入性結晶質シリカ) 0.03mg/m<sup>3</sup>

(プロピレングリコールモノメチルエーテル)

ACGIH(2012) TWA: 50ppm;

STEL: 100ppm (眼及び上気道刺激)

(珪砂)

ACGIH(2009) TWA: 0.025mg/m<sup>3</sup>(R) (肺繊維症; 肺がん)

## 9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理状態：乳白色液体

沸点又は初留点：100℃

引火点：適用外

pH：8.2

溶解度：

水に対する溶解度：水に分散する。

密度及び/又は相対密度：1.14g/cm<sup>3</sup>

## 10. 安定性及び反応性

化学的安定性

常温、常圧で安定。

混触危険物質

強酸、強塩基

## 11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性

急性毒性(吸入)

[日本公表根拠データ]

(プロピレングリコールモノメチルエーテル)

vapor: mouse LC50=7395-9258ppm/4hr (SIDS, 2003)

局所効果

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

[日本公表根拠データ]

(プロピレングリコールモノメチルエーテル)

ラビット 軽度の刺激性 (SIDS, 2003)

呼吸器感作性又は皮膚感作性データなし

生殖細胞変異原性

[日本公表根拠データ]

(珪砂)

cat. 2; SIDS, 2013

発がん性

[日本公表根拠データ]

(珪砂)

cat.1A; IARC Gr. 1 (IARC 100C, 2012 et al.)

(珪砂)

IARC-Gr.1：ヒトに対して発がん性がある

(プロピレングリコールモノメチルエーテル)

ACGIH-A4(2012)：ヒト発がん性因子として分類できない

(珪砂)

ACGIH-A2(2009)：ヒト発がん性の疑いがある

(珪砂)

日本産衛学会-1：人に発がん性があると判断できる物質  
(樹脂溶液中に含有されるため、分類できないとした。)

催奇形性データなし  
生殖毒性データなし  
特定標的臓器毒性  
特定標的臓器毒性(単回ばく露)  
[区分3(麻酔作用)]  
[日本公表根拠データ]  
(プロピレングリコールモノメチルエーテル)  
麻酔作用 (ECETOC TR95, 2005; SIDS, 2003)  
特定標的臓器毒性(反復ばく露)  
[区分1]  
[日本公表根拠データ]  
(珪砂)  
呼吸器、免疫系、腎臓 (SIDS, 2013)  
誤えん有害性データなし

## 12. 環境影響情報

生態毒性  
水生環境有害性  
水生生物に有害  
長期継続的影響によって水生生物に有害  
水生環境有害性 短期(急性)  
[日本公表根拠データ]  
(プロピレングリコールモノメチルエーテル)  
甲殻類 (オオミジンコ) EC50 >1000mg/L/48hr (EU-RAR, 2003)  
(珪砂)  
甲殻類 (オオミジンコ) LL50 > 10000mg/L (SIDS, 2013)  
水溶解度  
(プロピレングリコールモノメチルエーテル)  
非常によく溶ける (ICSC, 1997)  
(珪砂)  
溶けない (ICSC, 2010)  
残留性・分解性  
残留性・分解性データなし  
生体蓄積性  
生体蓄積性データなし  
土壌中の移動性  
土壌中の移動性データなし  
他の有害影響  
オゾン層への有害性データなし

## 13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報  
廃棄物の処理方法  
環境への放出を避けること。  
内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

## 14. 輸送上の注意

環境有害性  
MARPOL条約附属書III - 個品有害物質による汚染防止  
海洋汚染物質 (該当/非該当): 非該当  
バルク輸送におけるMARPOL条約附属書II 改訂有害液体物質及びIBCコード

有害液体物質(Z類)  
プロピレングリコールモノメチルエーテル  
有害でない物質(OS類)  
珪砂; 水

#### 15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令  
毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法

有機溶剤等に該当しない製品  
名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物  
名称表示危険/有害物  
珪砂  
名称通知危険/有害物  
珪砂

化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。

消防法に該当しない。

化審法に該当しない。

環境有害性

#### 16. その他の情報

GHS分類区分

生殖細胞変異原性 区分 2:H341 遺伝性疾患のおそれの疑い  
特定標的臓器毒性(反復ばく露) 区分 1:H372 長期又は反復ばく露により臓器の障害  
水生毒性-急性 区分 3:H402 水生生物に有害  
水生毒性-慢性 区分 3:H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, (7th revised edition, 2017), UN  
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 20th edit., 2017 UN  
Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (Table 3 ECNO6182012)  
2016 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)  
2020 TLVs and BEIs. (ACGIH)  
<http://monographs.iarc.fr/ENG/Classification/index.php>  
JIS Z 7252 : 2019  
JIS Z 7253 : 2019  
2019 許容濃度等の勧告 (日本産業衛生学会)  
Supplier's data/information